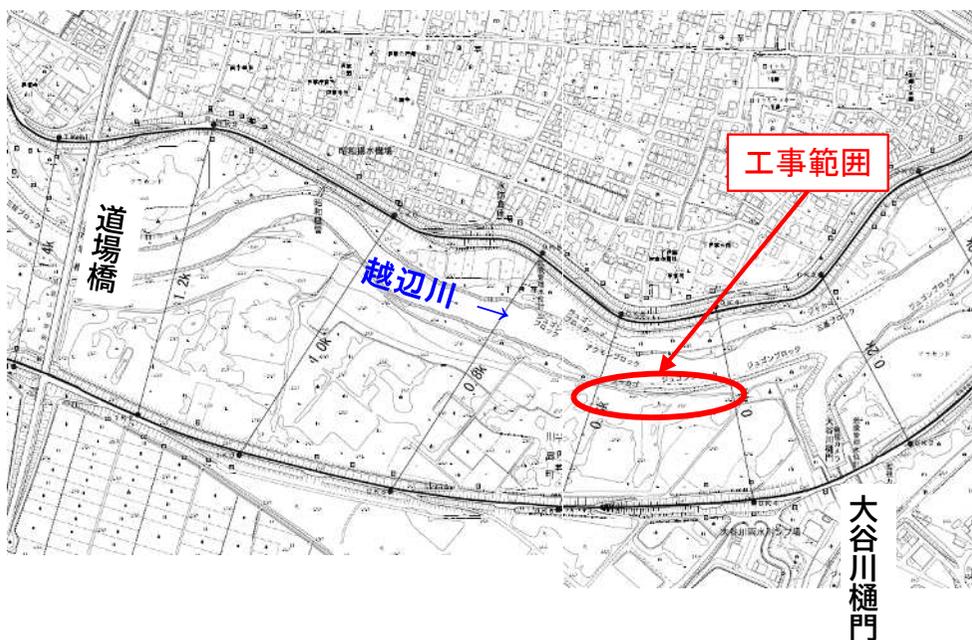


斜め写真

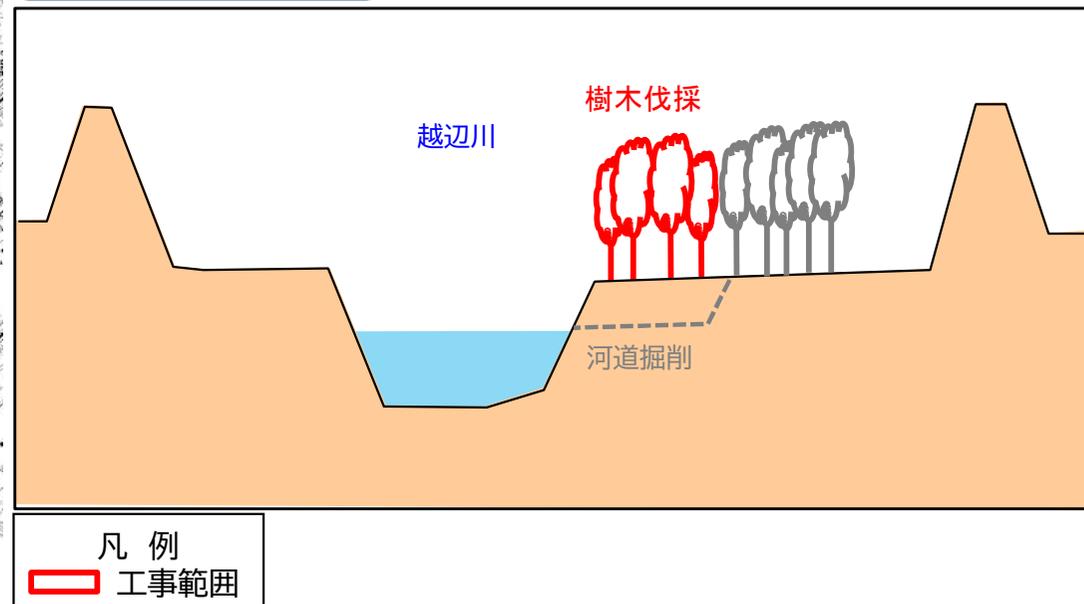


○着手:令和4年9月
○完了予定:令和4年10月

平面図



標準断面図



工事の目的

流下能力向上を目的とした河道掘削範囲の樹木伐採。



写真① 下流側から上流方向



写真② 上流側から下流方向

「R3 荒川上流水辺現地調査(基図)業務 報告書」の植生図データより

主な環境

- ・調査範囲内は、竹林と草地で構成されている。
- ・草地では、ゴマキなどの希少植物が確認されている。動物では、ヒメナガメや重要種(鳥類)が確認されている。

環境への配慮

- ・工事は、多自然川づくりに基づいた設計を行い、施工は、低振動・低騒音など環境配慮を実施する。
- ・工事施工範囲周辺で確認された重要種や在来種情報については、工事施工時に踏み荒らしなどをしないように施工業者と情報を共有する。
- ・施工範囲周辺のゴマキは、施工上必要な枝払い等以外行わない。
- ・重要種(鳥類)については生息状況を定期調査し、生息に影響の無い期間に施工する。